

日本共産党

# 中央区議団ニュース

2020年3月

発行/日本共産党中央区議会議員団  
中央区築地1-1-1中央区議院内

TEL3546-5563 FAX3546-9570

区議団メールアドレス  
kugidan\_chuo21nowar@jcpchuo-kugidan.jp  
ホームページ  
http://www.jcpchuo-kugidan.jp/

ご意見ご要望をお寄せください。

# 区民とともに 区政を変える

## みなさんの声<sup>①</sup>が原動力です!



奥村あきこ

おぐり智恵子

# どうする築地「跡地」利用

## 都「築地まちづくり方針」は

今年7月にオリンピック・パラリンピック東京2020大会が行われます。2018年10月に移転された築地市場の「跡地」(写真右)は、大会時に車両基地(デポ)として利用されます。

小池都知事は昨年3月に、大会後の再開発について「築地まちづくり方針」を公表。国際会議場や展示場、ホテルなど「創発MICE<sup>※</sup>」機能をもつ国際的な交流拠点をつくる構想をたてています(下図参照)。

23haの敷地を4つのゾーンに分けて、具体的な施設内容は民間事業者に「丸投げ」して、4段階で整備し、全体の完成までは20年以上かかる見通しです。



現在の築地市場跡地

※MICEとは、Meeting(会議・研修)、Incentive tou(招待旅行)、Convention(大会・国際会議)、Exhibition(展示会)の頭文字をとった造語。創発=「新たな東京ブランドを創造・発信」(築地まちづくり方針)

## 今年中に「0段階」始動

東京都は、今年3月までに「第0段階」の事業方針を公表し、今年中に場外市場地区の隅田川側の船着場周辺エリアの開発事業者を募集するとしています。

中央区は、都の「築地まちづくり方針」を是としながらも、環状2号線と周辺道路との接続をよくし地下鉄や舟運のターミナルとなる交通結節拠点を整備することや、ゾーンに分けて長期間かかる計画を見直すよう求め、全体計画が曖昧なまま、船着場の整備に着手するのは問題だとしています。

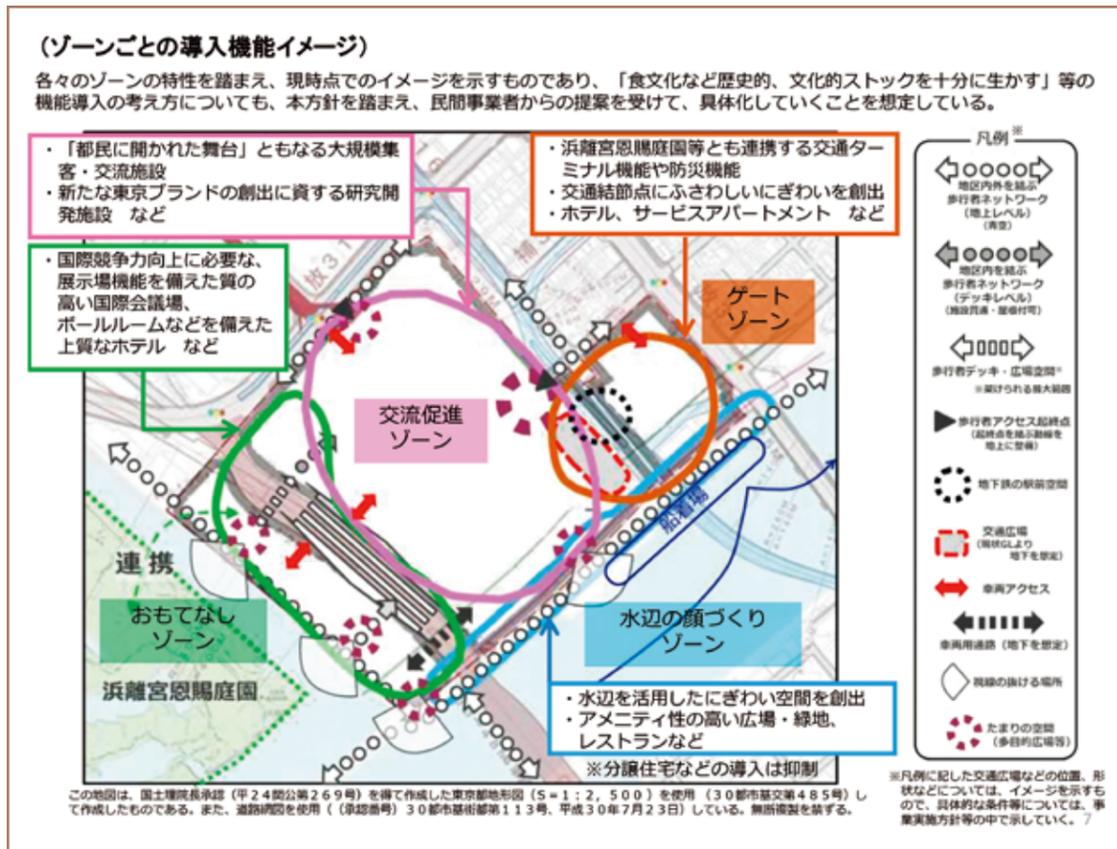
## 都民本位のまちづくりに

「築地まちづくり方針」を決める際行われた「素案」に対する意見募集では、「築地を守るという公約を果たすべき」「大規模再開発ではなく、緑地や公園をつくってほしい」など様々な意見が寄せられていました。こうした声が反映されないまま、都は「方針」を決定しています。

築地市場の移転先の豊洲市場の建物は、もともと市場機能上の欠陥をもつ建物でしたが、新たに地盤沈下の影響とみられる亀裂が発生し、改めて「築地で再整備を」という声も上がっています。

都政を刷新して、都民のための「築地まちづくり」に転換させましょう。

## 東京都「築地まちづくり方針」より(2019年3月)



- 国際都市東京にふさわしい大規模ホテル、MICE施設
- 地下鉄駅、大型バスターミナル、舟運ターミナルで構成する交通結節拠点
- 水辺に広がる市民に開かれた緑地、大広場空間

将来の築地市場跡地イメージ/中央区都市計画審議会資料より

第0段階	第1段階	第2段階	第3段階
水の都に相応しい舟運活性化などの観点から、船着場周辺のエリアを先行整備する	地域全体の価値を早期に高められるよう、庭園側のエリアの開発を行う	まとまった規模の土地のポテンシャルを最大限に引き出せるよう、中央エリアの開発を行う	インフラ整備に合わせ、高度利用が可能と想定される第0段階の整備エリアについて、再整備を行う
2020年頃に事業者を募集し、中期の定期借地による活用を行うことを想定	2022年頃に事業者を募集し、長期の定期借地による活用を行うことを想定	2020年代半ば頃に事業者を募集し、長期の定期借地による活用を行うことを想定	インフラの整備状況も勘案しながら事業者を募集し、長期の定期借地による活用を行うことを想定

無料 なんでもお気軽にご相談ください

### 生活法律相談

毎月第3火曜日  
午後3時より

区議会控室  
3546-5563

予約が必要です。  
事前にご連絡ください。



区議団HPからの相談メールも受け付けています

## 「気候の非常事態宣言」を公表し、CO2削減の先頭に

今、地球的規模での気候変動がきわめて深刻な事態となっています。中央区は、住宅や業務ビルで延べ床面積が増加したことが主な要因となり、温室効果ガス排出量を京都議定書で定めた基準年度である1990年から約1.5倍に増加させています。これは23区全体の増加率と比較しても約2倍という高い伸び率です。

区内でさかんに行われる巨大な市街地再開発事業を見直し、建物のボリュームを抑え、CO2排出削減に努める方向に、舵をきるべきではないでしょうか。



## 歴史ある図書館は直営で

中央区京橋図書館は、八丁堀駅前に建設中の、2023年開設予定の「本の森ちゅうおう」に移転することになっています。それと並行して、区は日本橋・月島を含め区内3館すべての図書館の管理運営を指定管理者に変更しようとしています。

施設の管理運営を公募した民間事業者に任せる指定管理者制度で運営されている各地の図書館では、司書職員が長く勤められず専門性を発揮



「本の森ちゅうおう」完成予想図

できない、貴重な史料・資料が廃棄されるなどの問題が起きています。

貴重な資料を守り、豊富な知識と経験で利用者の声にこたえる図書館職員の力を活かすためにも、区直営で管理運営するよう求めています。

## 補聴器購入への支援拡充を

超高齢社会を迎える日本では、65歳以上の難聴者は45%と推計されています。

難聴になるとコミュニケーション不足が要因となり、孤立しやすく、うつ病の発症や認知症につながることで問題となっています。

中央区では現在、65歳以上で条件を満たす方に対し、補聴器購入助成を行っていますが（右表参照）、2018年度の実績はわずか42人。助成を増やし、「聞こえのバリアフリー」をすすめるよう区に右記事項の実施を求めました。

- ▶ 東京都の「高齢社会対策市区町村包括補助」の活用で、補助を拡充
- ▶ 認定補聴器技能者や補聴器相談員、言語聴覚士など専門家による日常的な相談活動や訓練の実施
- ▶ 65歳健康診査時の聴覚検査の実施
- ▶ 区民及び医師への補助制度周知の徹底

## 補聴器購入助成のご案内

耳鼻科の医師が補聴器の使用を必要と認める方が補聴器を購入した場合、上限 **35,000円**（購入金額が35,000円未満の場合は購入金額）補助がでます

- 利用できる方…①65歳以上の区内在住者で、②所得要件（扶養なしの場合所得金額 257万2千円以下など）を満たし、③以前にこの補聴器助成を受けていない方
- 申請手続→区役所4階高齢者福祉課、または、おとしより相談センターの窓口で申請します



### 第三回定例会で質問 (2019年9月24日)

【質問項目】

1. 消費税増税と幼児教育・保育の無償化について
2. 介護保険について
3. 築地市場移転後の築地地域活性化と「跡地」利用について
4. 東京2020大会について

おぐり智恵子

●企画総務委員会委員  
●防災等安全対策特別委員会副委員長

議員紹介



### 第四回定例会で質問 (2019年11月21日)

【質問事項】

1. 環境問題について
2. 豪雨災害への対策について
3. 共同建て替えについて
4. 聞こえのバリアフリーについて
5. 障害のある児童・生徒への支援について
6. 放課後等デイサービスについて

奥村あきこ

●環境建設委員会副委員長  
●子ども子育て・高齢者対策特別委員会委員